



2019年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年1月9日
東

上場会社名 株式会社ツヴァイ 上場取引所
 コード番号 2417 URL <http://www.zwei.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)後藤 喜一
 問合せ先責任者 (役職名)経営管理本部長 (氏名)福島 徹 (TEL)03(6858)6544
 四半期報告書提出予定日 2019年1月11日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第3四半期の業績 (2018年3月1日~2018年11月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第3四半期	2,669	△2.9	△157	-	△124	-	△143	-
2018年2月期第3四半期	2,749	△2.9	△177	-	△152	-	△139	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第3四半期	△36.31	-
2018年2月期第3四半期	△35.47	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第3四半期	4,176	3,415	81.6
2018年2月期	4,593	3,801	82.5

(参考) 自己資本 2019年2月期第3四半期 3,408百万円 2018年2月期 3,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	-	0.00	-	30.00	30.00
2019年2月期	-	0.00	-		
2019年2月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の業績予想 (2018年3月1日~2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	1.3	30	-	60	-	12	-	3.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期3Q	3,955,900株	2018年2月期	3,948,900株
② 期末自己株式数	2019年2月期3Q	299株	2018年2月期	298株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年2月期3Q	3,953,066株	2018年2月期3Q	3,944,102株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業務等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

わが国では、厚生労働省の平成30年度人口動態統計の年間推計によると、出生数は3年連続で100万人を下回り、自然減は40万人を越す推計となり、人口減少がますます深刻な社会問題となっております。一方で、平成27年に実施された「第15回出生動向基本調査」によると、25～34歳の未婚者のうち、「独身でいる理由」は「適当な相手にめぐり合わない」と回答する男性が45.3%、女性が51.2%ということであり、自分にとってふさわしいと考える結婚相手と巡り会いたいという未婚者のニーズは依然、高いものと考えております。

このような状況の中、「幸せな出会いを創造する」ことを経営理念としている当社におきましては、顧客満足度の更なる向上を図り1組でも多くの会員さまが結婚できるよう取り組むとともに、将来の成長に向けた事業改革を行ってまいりました。

① 「新しい紹介サービスの導入」

従来からの、条件、価値観によるマッチングに加え、4月より新たにご自分で検索したお相手候補を写真とプロフィールから毎月2名まででコンタクトできる「インプレッションマッチング」サービスを導入し好調に推移しています。7月にはオプションで更に2名追加申込みが出来るサービスも開始いたしました。

9月には「インプレッションマッチング」サービスを内包した新コースを販売開始しました。その結果、当第3四半期末現在6,500名を超える利用者数を獲得できております。

② 「成婚につながる適切なサポートの充実」

入会後早期に、マイページサービスの活用方法の説明や、お相手へのコンタクトやご返事など会員活動を促す「ファーストステップガイダンス」を店舗にて開催しています。また開催後、会員活動上の個別相談を店舗にて対応するなど店舗における会員フォローを強化し、成婚数を向上させる取り組みを実施しております。

当第3四半期では更に、活動停滞ぎみの会員さま個別に店舗マリッジコンサルタントから積極的に連絡を取り、会員さまへのフォローやアドバイスを強化し、成婚者は昨年より4.2%増加いたしました。

③ 「広告宣伝、マーケティングの強化によるリブランディングの実施」

広告宣伝においては、当期制作した有名タレント（浜野謙太さん・岸井ゆきのさん）を起用したブランディングムービー（<https://youtu.be/mVzmrepj8og>）が「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 2018」において、結婚相手紹介サービス業として初となる「フィルム部門 ACCシルバー」を受賞したことを追い風に、テレビCMや交通広告等、さまざまな媒体を使い積極的な販促行動を展開いたしました。

④ 「営業体制強化のための組織構築」

当第3四半期より、新規入会者獲得のため、資料請求いただいたお客さまへ来店を促進する専任組織と、会員サポート強化のため、店舗マリッジコンサルタントの役割の変化に対応させるための専任組織を新設いたしました。

以上のように積極的にコストを投入し営業体制強化に努めましたが、その成果を得るまでに時間を要しており、全社売上高は26億69百万円（前年同期比97.1%）となりました。利益につきましては、周辺事業の利益改善や幕張新都心店・旭川店の周辺店舗との統合による設備費削減等の経費削減に取り組んだ結果、昨年より若干の利益改善となり、営業損失1億57百万円（前年同期は営業損失1億77百万円）、経常損失1億24百万円（前年同期は経常損失1億52百万円）、四半期純損失1億43百万円（前年同期は四半期純損失1億39百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末より4億16百万円減少し41億76百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末より98百万円減少し、16億79百万円となりました。主な要因は、配当金等支払による手許現金(現金及び預金と関係会社預け金の合計)が1億35百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末より3億18百万円減少し24億97百万円となりました。主な要因は、当社保有株式の期末時価評価による投資その他の資産が2億18百万円減少したことと減価償却による有形固定資産の減少48百万円と無形固定資産の減少52百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末より30百万円減少し7億60百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末より49百万円増加し3億94百万円となりました。主な要因は、広告宣伝を強化したこと等による買掛金が14百万円増加したことと賞与引当金が24百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前事業年度末より79百万円減少し3億66百万円となりました。主な要因は、当社保有株式の期末時価評価等に伴い繰延税金負債が59百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末より3億85百万円減少し34億15百万円となりました。主な要因は、四半期純損失1億43百万円と配当金支払1億18百万円等により株主資本が2億58百万円減少したことと当社保有株式の期末時価評価に伴いその他有価証券評価差額金が1億23百万円減少したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

ツヴァイ事業においては、年間の季節指数が一番高い第4四半期に入会キャンペーンを積極的に実施し、入会者の獲得と収益確保を図り、本社固定費を削減する事で当初の利益を確保いたします。

以上の施策を実現し、2019年2月期の業績予想につきましては、2018年4月11日に公表いたしました予想から変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2018年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,891	41,079
売掛金	497,258	487,645
前払費用	72,194	112,590
短期貸付金	70,000	70,000
繰延税金資産	34,629	50,715
関係会社預け金	1,050,000	927,000
金銭の信託	65,000	43,730
その他	8,897	18,845
貸倒引当金	△74,240	△71,996
流動資産合計	1,777,632	1,679,611
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	89,601	64,885
工具、器具及び備品(純額)	102,202	88,579
リース資産(純額)	32,264	22,450
有形固定資産合計	224,068	175,915
無形固定資産		
ソフトウェア	723,885	739,085
ソフトウェア仮勘定	92,462	24,999
電話加入権	3,650	3,650
無形固定資産合計	819,997	767,735
投資その他の資産		
投資有価証券	1,220,804	1,042,802
敷金	330,674	318,917
保険積立金	219,102	181,448
その他	810	10,211
投資その他の資産合計	1,771,391	1,553,380
固定資産合計	2,815,457	2,497,030
資産合計	4,593,089	4,176,641

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2018年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	85,923	100,869
リース債務	12,260	12,091
未払金	42,248	38,869
未払費用	103,612	112,195
未払法人税等	11,484	12,321
未払消費税等	18,754	16,784
前受金	32,901	32,779
賞与引当金	16,943	40,943
設備関係未払金	13,510	11,392
資産除去債務	3,089	11,681
その他	4,627	4,498
流動負債合計	345,355	394,426
固定負債		
リース債務	23,601	14,238
繰延税金負債	297,387	237,927
退職給付引当金	49,750	45,680
資産除去債務	75,599	68,698
固定負債合計	446,338	366,544
負債合計	791,693	760,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,855	458,828
資本剰余金		
資本準備金	462,842	464,811
資本剰余金合計	462,842	464,811
利益剰余金		
利益準備金	60,000	60,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,220,000	1,890,000
繰越利益剰余金	△204,341	△136,362
利益剰余金合計	2,075,658	1,813,637
自己株式	△362	△362
株主資本合計	2,994,993	2,736,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	795,393	671,682
評価・換算差額等合計	795,393	671,682
新株予約権	11,008	7,072
純資産合計	3,801,396	3,415,670
負債純資産合計	4,593,089	4,176,641

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年3月1日 至2017年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)
売上高	2,749,700	2,669,215
売上原価	1,484,397	1,413,394
売上総利益	1,265,303	1,255,821
販売費及び一般管理費	1,443,091	1,412,893
営業損失(△)	△177,788	△157,071
営業外収益		
受取利息	1,293	1,407
受取配当金	29,617	30,307
その他	1,797	1,696
営業外収益合計	32,708	33,410
営業外費用		
雑損失	7,271	727
営業外費用合計	7,271	727
経常損失(△)	△152,351	△124,388
特別損失		
固定資産除却損	8,430	6,587
賃貸借契約解約損	7,774	23,110
特別損失合計	16,204	29,697
税引前四半期純損失(△)	△168,556	△154,086
法人税、住民税及び事業税	11,805	10,732
法人税等調整額	△40,460	△21,256
法人税等合計	△28,655	△10,523
四半期純損失(△)	△139,900	△143,562

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、結婚相手紹介サービス業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。